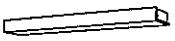
Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（ブラケット）

品番 HGW4620E(FRT850) HGW4920E(FRT1500) 
HGW4820E(FRT1250)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1〜3ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電気店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

■器具を改造したり、部品交換をしない

分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

⚠ 注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと､外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています点検・交換してください

必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない

禁止

火災の原因となることがあります。
●器具の真下にストーブなどを置かないでください。

■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

接触禁止

やけどの原因となることがあります。
●お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

■本体の取り外しは工事店・電器店に依頼する

必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

使用上のご注意

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が照明器具から発生することがありますが、異常ではありません。
●電波の弱い場所（山間部、鉄筋建物内など）では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
●照明器具のきわめて近くでは、他の機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。
●蛍光灯はランプに風が当たったり冬場など周囲の温度が低い場合には、明るくなるまでに時間がかかったり、点灯直後にちらつきや移動縞(ムービングストライエーション現象)が発生することがあります。
ランプが温まりますと自然に収まりますのでご了承願います。
●ランプに塗料などを塗らないでください。ランプが過熱し、破損の原因となることがあります。
●口金のピンが曲がったり、折れたりしたランプは使用しないでください。また、ピンの切断もしないでください。接触不良による過熱、発煙の原因となることが有ります。
●強い風があたる場所は避けてください。風のあたる部分は、黒化や斑点現象が発生しやすくなります。
また、エアコンの風など冷風が直接あたるとチラツキの原因となることがあります。
●ひとセンサなどの人感センサと組み合わせて使用しないでください。ランプ短寿命の原因となります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

工事店様へ **施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。**
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

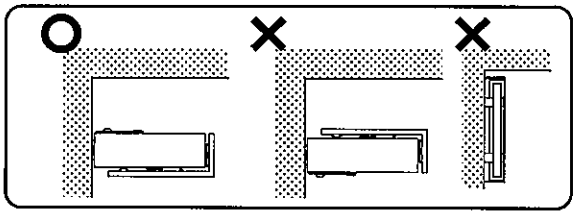
⚠警告

■次のような場所には取り付けない

禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
・不安定な場所
・補強のない薄い場所
（ベニヤ板や石こうボードなど）

この器具は壁面取り付け専用器具です。
（上下逆さ取り付け及び縦向き取り付けできません）



■交流100ボルトで使用する

必ず守る

過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

■器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行う

必ず守る

取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる

必ず守る

木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠注意

■調光器と組合わせて使用しない

禁止

調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。

■温度の高くなるものの上に取り付けない

禁止

レンジ等温度の高くなるものの上に器具を取り付けないでください。
火災の原因となることがあります。

■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

水ぬれ禁止

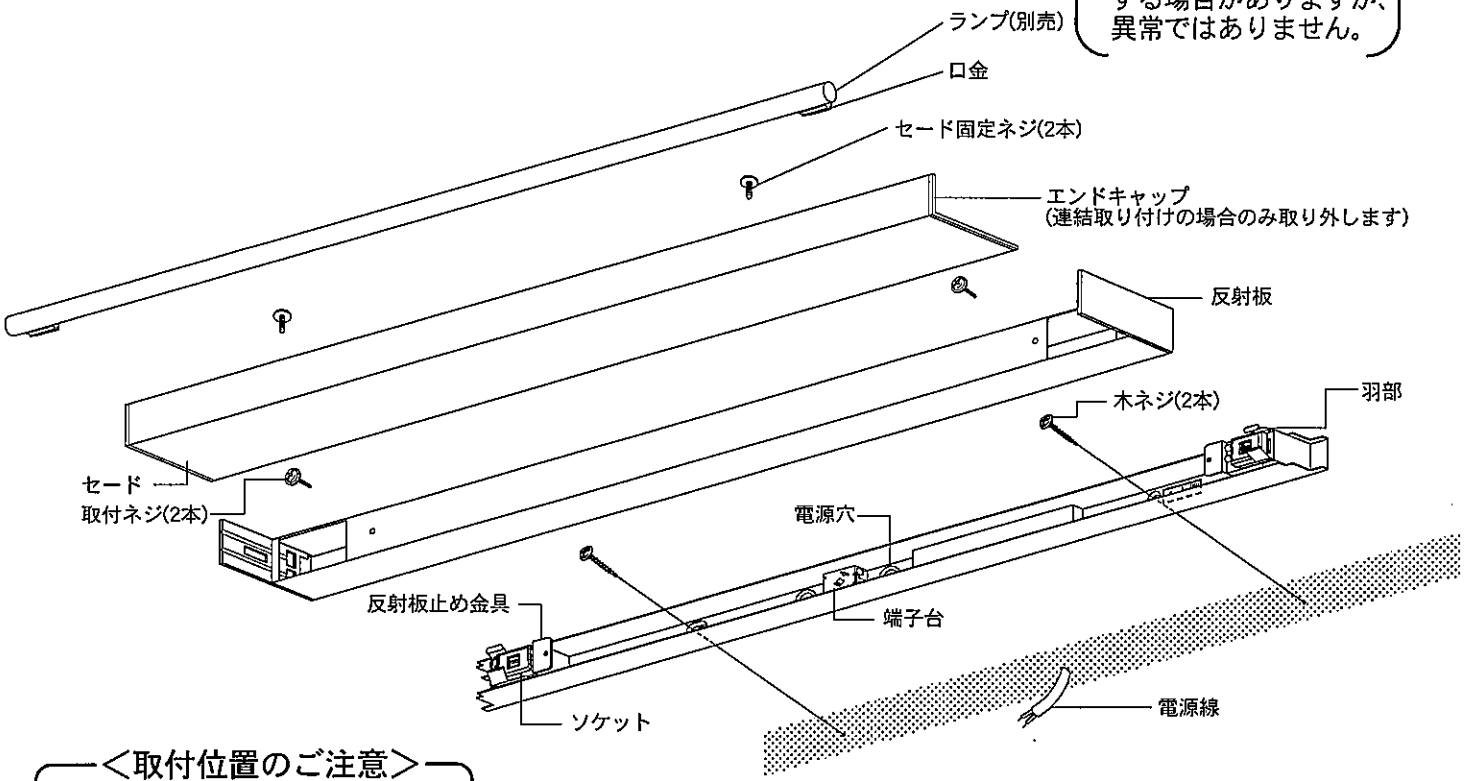
火災・感電の原因となることがあります。
●この器具は防湿、防雨型ではありません。

各部のなまえ

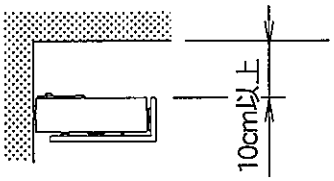
●器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。
●下記イラストはHGW4820Eで説明しています。
HGW4620E、HGW4920Eは背面図を御参照ください。

●この器具の電源用端子台には送り用速結端子が付いていません。
連結取り付けの場合は器具単体にて電源線を引き込んでください。

ランプの中に黒い粒が見えたり、ランプを振ると音がする場合がありますが、異常ではありません。

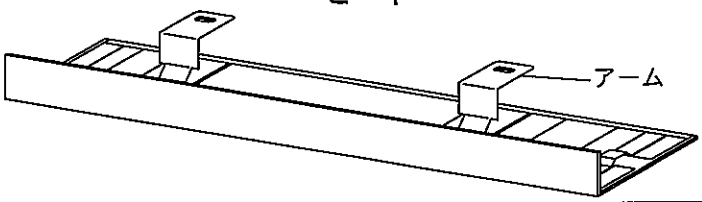


<取付位置のご注意>



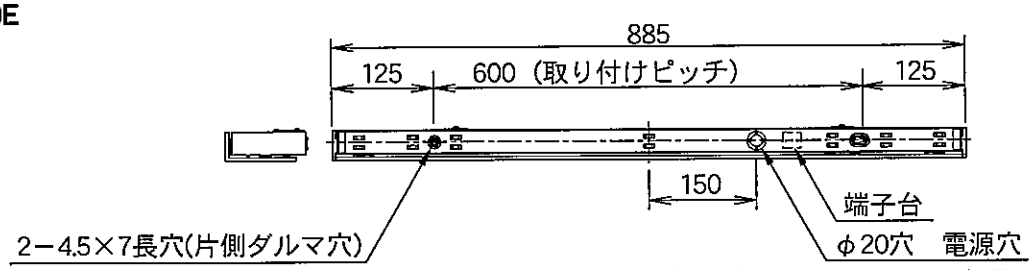
・天井からは10cm以上離してご使用ください。

セード



背面図

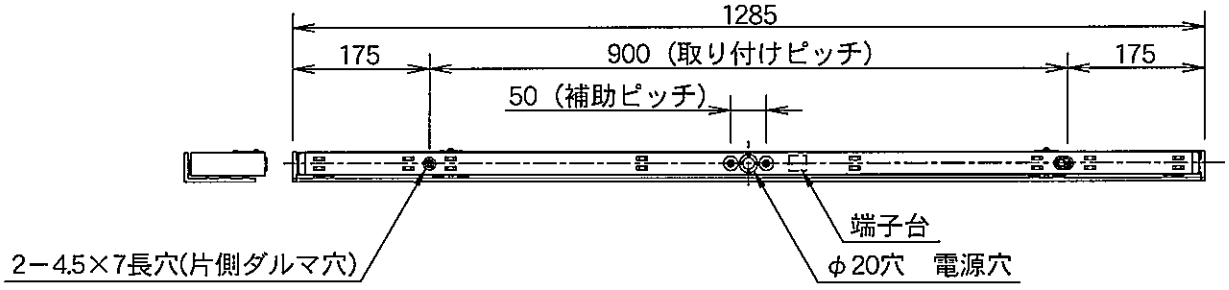
HGW4620E



（電源穴・端子台は器具正面から見て左側にあります。）

HGW4820E

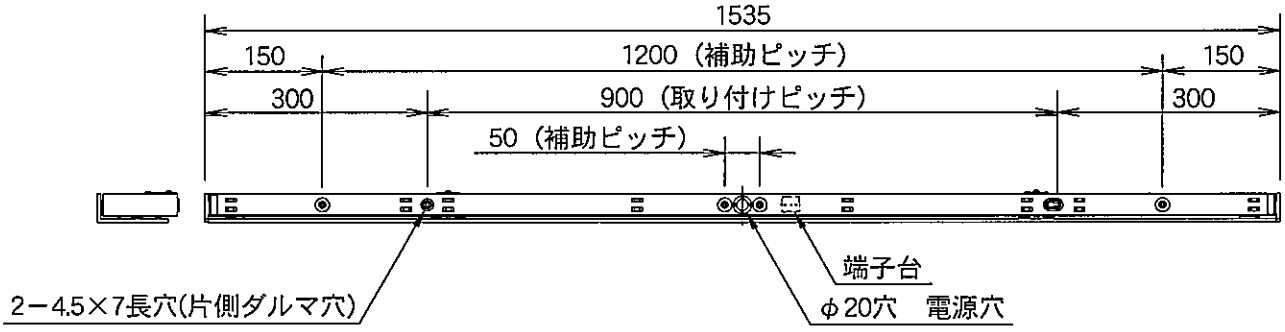
⚠警告	■補助ピッチだけでの取り付けはしない 器具落下のおそれがあります。



（端子台は器具正面から見て左側にあります。）

HGW4920E

⚠警告	■補助ピッチだけでの取り付けはしない 器具落下のおそれがあります。



（端子台は器具正面から見て左側にあります。）

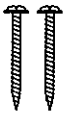
付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

●本体取り付け用付属部品

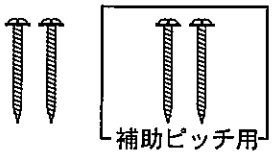
HGW4620E

□ 木ネジ(2本)



HGW4820E、HGW4920E

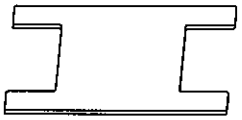
□ 木ネジ(4本)



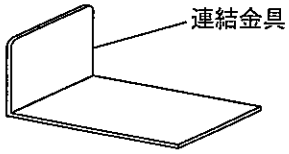
●連結用付属部品

共通

□ゲージ



□連結金具



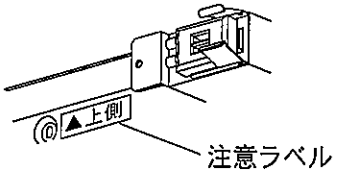
照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 壁面の補強材のある場所に付属の木ネジで､本体を取り付ける

☞ 4ページ「背面図」参照

本体を取り付ける際は注意ラベル(▲上側)の向きを確認して取り付けてください。



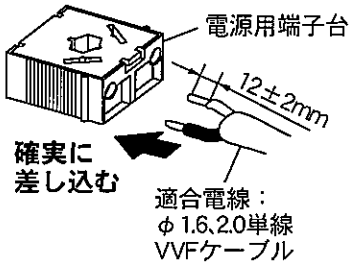
連結取り付けの場合、

☞ 6ページ「連結取り付け」参照

⚠注意	**本体は確実に取り付ける** 取り付けが不完全な場合、落下によるけがのおそれがあります。

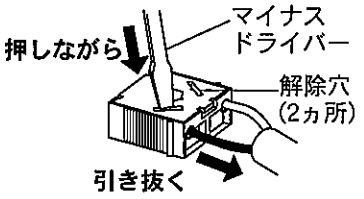
2 電源用端子台に電源を接続する

・電源線を本体の電源穴から引き込み、確実に差し込む。

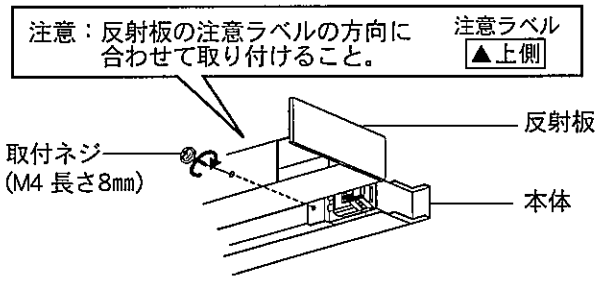


電源線の取り外しについて

マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く。

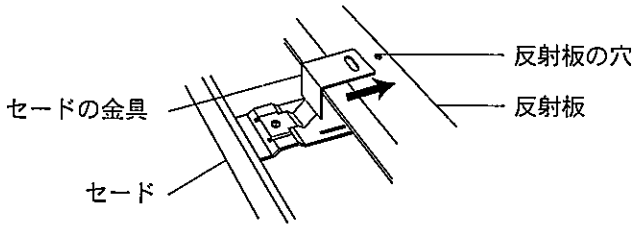


3 取付ネジ(2本)で反射板を取り付ける

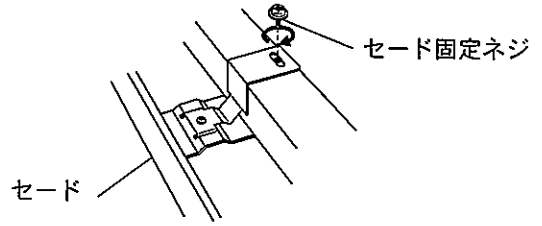


4 セードを取り付ける

①反射板の穴とセードの金具を合わせて引掛ける。

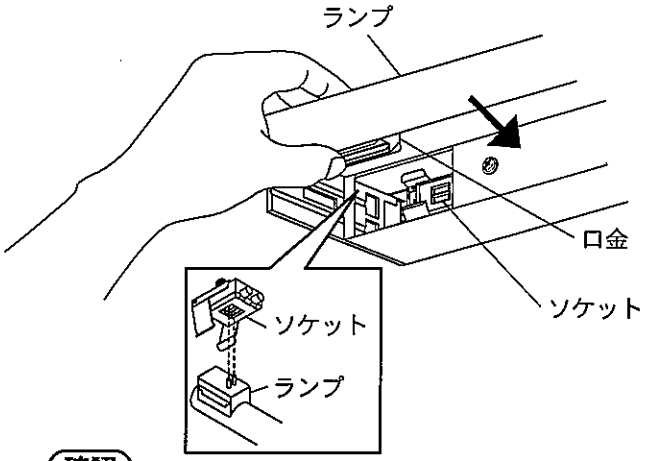


②セード固定ネジ(2本)でセードをしっかり固定する。



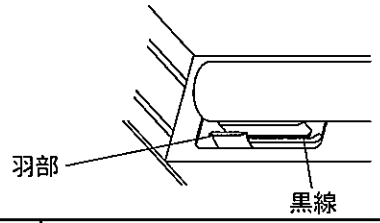
5 ランプを取り付ける

ランプ両端の口金部分を持ち、ソケットに取り付ける



確認

黒線が羽部に収まっていることを確認してください。



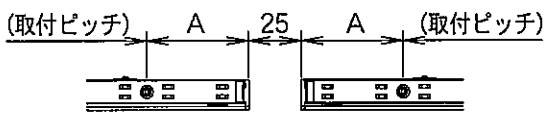
⚠警告	**■ランプの中央部をもたない** 破損によるけがのおそれがあります。

照明器具を連結して取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

●この器具の電源用端子台には送り用速結端子が付いていません。
連結取り付けの場合は器具単体にて電源線を引き込んでください。
●本体の取付間隔は付属のゲージをご使用ください。（下記計算は参考です。電源穴位置を検討する際に御使用ください。）

(参考)



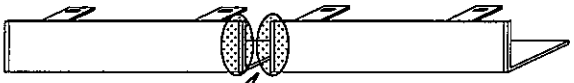
A寸法
- HGW4620E…125mm
- HGW4820E…175mm
- HGW4920E…300mm

連結する器具間の取付穴の間隔

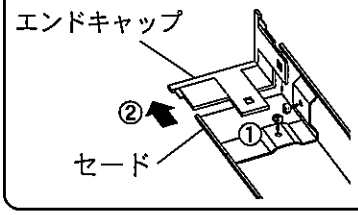
例）HGW4620EとHGW4620Eを連結させる場合
125mm+25mm+125mm=275mm
HGW4620EとHGW4820Eを連結させる場合
125mm+25mm+175mm=325mm

●連結させる場合の器具全長の計算式
(HGW4620E)をN台連結させる場合 (875mm×N台)+10mm
(HGW4820E)をN台連結させる場合 (1275mm×N台)+10mm
(HGW4920E)をN台連結させる場合 (1525mm×N台)+10mm

1 連結方向のエンドキャップを取り外す



※セードの内面から見ています。



①ネジ2本を取り外す。
②エンドキャップをスライドさせて引き抜く。

2 器具の本体を1台取り付ける

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 1 参照

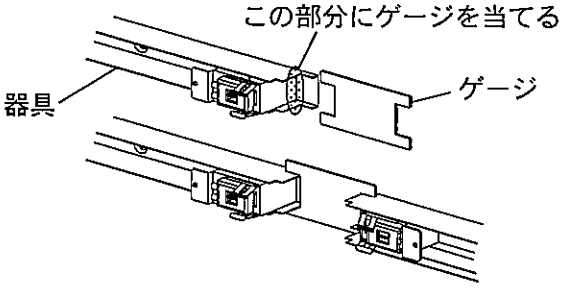
3 端子台に電源を接続する

・この器具の電源用端子台には送り用速結端子が付いていません。
器具単体にて電源線を引き込んでください。

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 2 参照

4 連結する器具の施工位置を決める

本体の端にゲージを当てて連結する器具の施工位置を決める。



※施工後はゲージを取り外し保管してください。

5 連結する器具を取り付ける

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 1 参照

6 端子台に電源を接続する

・この器具の電源用端子台には送り用速結端子が付いていません。
器具単体にて電源線を引き込んでください。

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 2 参照
※注意 続けて連結する場合は 4 に戻る

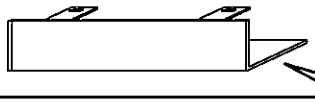
7 反射板を取り付ける

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 3 参照

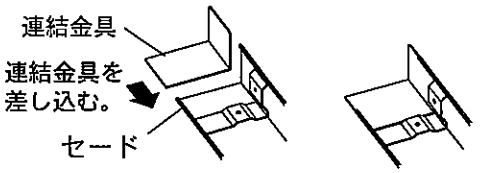
8 セードを取り付ける

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 4 参照

9 セードに連結金具を取り付ける



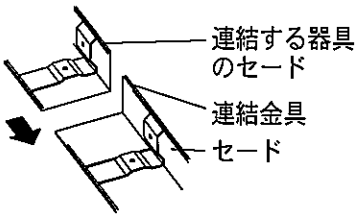
※セードの内面から見ています。

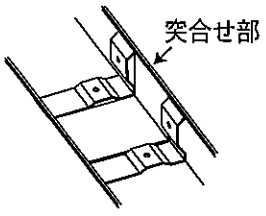


10 連結する器具のセードを取り付ける

9で取り付けた連結金具に連結する器具のセードをスライドさせながら取り付け、連結する器具のセードを連結する器具に取り付ける。

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 4 参照





・セードはすき間無く突き合わせてください。
光もれの原因となります。
・セードをスライドさせる際にはセードとセードの間に指を挟まないように気を付けてください。
※注意 続けて連結する場合は 9 に戻る

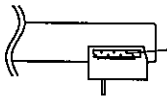
11 ランプソケットにランプを取り付ける

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 5 参照

ランプを交換する

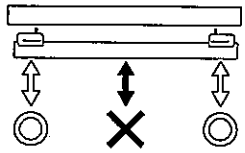
電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

●ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。
適合するシームレスランプをお買い求めください。
●ランプの端部は割れやすいため取り扱いには十分注意してください。
●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



1 ランプを交換する(セードを外さずに交換できます)

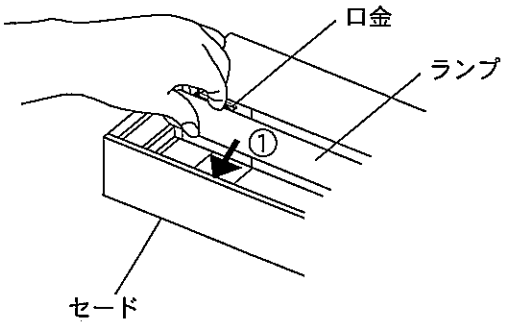
⚠警告	**■ランプの取り付け取り外しは両端を持って行う** ランプ中央部を持って引っ張ると、 ランプ破損によるけがの原因となります。
⚠注意	**■ランプの交換前に電源をかならず切る** 電源を入れたまま交換するとランプが点灯しないことがあります。 その場合は再度電源をいれなおしてください。



①ランプ両端の口金部をもち手前に引いて外す。
※ランプがセードに当たりますのでゆっくりと
手前に引いてください。

②ランプを交換し、ランプ両端の口金部を持ち、
ランプソケットに取りつける

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 5 参照



仕様

品番	使用電圧	周波数	消費電力	適合ランプ
HGW4620E	AC100V	50/60Hz共用	30W	シームレスラインランプ (FRT850)
HGW4820E			42W	シームレスラインランプ (FRT1250)
HGW4920E			48W	シームレスラインランプ (FRT1500)

※ランプは別売です

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
HGW4620E−T3A3
N0607−051111